

令和6年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

神津小

学校

児童数

48

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	16.90	15.50	31.10	37.20	34.70	9.85	138.00	18.00	47.30
大阪市	15.78	19.09	32.72	38.56	45.05	9.52	147.96	20.45	51.13
全国	16.01	19.19	33.79	40.66	46.90	9.50	150.42	20.75	52.53
女子	16.10	15.60	34.90	35.60	24.10	9.68	135.10	12.10	49.40
大阪市	15.64	18.06	37.62	36.76	34.65	9.83	139.56	12.71	52.47
全国	15.77	18.16	38.19	38.70	36.59	9.77	143.13	13.15	53.92

結果の概要

今年度、本校における体力合計点については、男子女子共に全国・大阪市を下回る結果となった。種目別で見ると、男女の『握力』・女子『50m走』は、全国・大阪市を上回る結果となった。昨年度と比べると、男子女子共に下回る結果となった。

児童質問紙『運動やスポーツをすることは好きですか』の質問項目では、男子女子共に、全国・大阪市の平均を下回る結果となっている。また、『1週間の総運動時間が60分未満の児童の割合』の質問項目では、男子は7.2%で、全国・大阪市よりも運動している結果となったが、女子は44.4%で、全国・大阪市を下回る結果となった。『体育の授業は楽しいですか』の質問項目では、肯定的な回答が男子は97%、女子は89%となっており、男子の結果は全国・大阪市を上回る結果となっている。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

本校は、体幹の強化を目的とした独自の『神津体操』をつくり、全学年で体育の授業や運動会の準備体操として取り入れている。また、第2グラウンドもあり、授業・休み時間など、児童の体力向上のために、広く活用している。今年度より、竹馬週間、なわとび週間、かけ足週間などを実施し、体力向上に全校で取り組んでいる。各週間には、体育委員の児童、教職員が協力して取り組みたくさんの児童が参加している。また、目標をもって取り組めるようになわとび・かけ足カードを作成し、児童一人ひとりが目標をたて、取り組めるように実施している。

今回の児童質問紙『どんなときに体育の授業が楽しいと感じますか。』⇒『記録に挑戦したり記録が上がったり、競い合ったりしたとき』の項目において、男子は全国・大阪市の平均を上回る結果となった。女子では、⇒『友だちと交流したり、協力できたとき』の項目が、全国・大阪市の平均を上回る結果となった。児童の体育授業への肯定的な回答は、どの項目も高くなっており、今後継続した取り組みにより、次年度以降のよりよい結果につながるようにしていく。